助成事業アンケート

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　団体名：

各項目に記載されているポイントに留意して、該当する箇所に〇を付してください。

※本事業は募金を集め事業を行うことが目的ではなく、募金を集める過程、また実施

した事業によって何らかの社会改善を生み出すことを目的としております。

　このアンケートにより課題を明らかにし、貴団体では今後も継続的にかつ、より大き

な社会改善を生むような事業改善に役立てられること、また県共同募金会では今後の助

成事業の枠組みを作る際の参考にさせていただきます。

１　妥当性

　　　ポイント

・事業が社会のニーズに合致しているか

・申請時に記入した「解決したい福祉課題」は課題設定として妥当であったか

１.完全に妥当であった　2.概ね妥当であった　3.妥当であった

　4.あまり妥当ではなかった　5.全く妥当ではなかった

理由：

２　有効性

　　　ポイント

・申請時に記入した「当該事業で目指す成果」を達成するためのステップとして

事業が有効であったか。有効であったならばどのような点が有効であったか、有効

でなかったのであれば阻害要因となったのは何か

・期待していた目標や効果を達成できたか

・正負の両面から、受益者や社会に対し事業の与えた影響はどうであったか

１.完全に有効であった　2.概ね有効であった　3.有効であった

　4.あまり有効ではなかった　5.全く有効ではなかった

理由：

３　効率性

　　　ポイント

・投入した資金等と比較し、事業の効果はどうだったか、期待した成果が出たか

1.極めて効率的であった　2.概ね効率的であった　3.効率的であった

　4.あまり効率的ではなかった　5.全く効率的ではなかった

理由：

４　持続性

　　　ポイント

・事業により発現した効果の持続性の見通しはどうか

　　　（組織、体制、財務面からどうか）

1.全く問題なく持続できる　2.十分に持続可能である

3.持続可能である　４.持続はかなり難しい　5.持続することはできない

理由：

５　募金活動を行ったことで得られた気付き、良かったこと、反省点など

内容：

６　今後の事業の展望について

　　　１～５を踏まえたうえで、今後どのように貴団体で事業を改善し、社会に与える良

い影響をより強くし、継続して事業を行っていきたいかを記入してください。

内容：

７　共同募金会への要望について

　　　本事業に対する要望、他の助成事業等に対する要望がありましたら記入してくださ

　　い。

内容：